答え 12月24日 今日は何の日クイズ

赤い字が答えです



チョコレートの広告の日にちなんで「チョコと当て字クイズ」

【第1問】明治11年の新聞広告で、チョコレートは漢字でどう書かれたといわれる？

① 千代子麗糖　②貯古齢糖　③ 知予古冷糖

「貯古齢糖（ちょこれいと）」と、音に漢字を当てて書いたといわれます。まだカタカナの名前が広まる前の、苦心の当て字です。

【第2問】チョコレートの原料になる豆は、どれでしょう？

① コーヒー豆　②カカオ豆　③ 大豆

カカオの実の中の種（カカオ豆）を炒って、すりつぶして作ります。昔は飲みものとして、薬のように大切にされていたそうです。

【第3問】チョコの名前にもなっている、カカオの産地の国「ガーナ」はどこにある？

①アフリカ　② 南アメリカ　③ アジア

ガーナはアフリカの西にある国で、カカオの大産地です。日本に入ってくるカカオ豆も、ガーナ産が多いといわれます。

【第4問】漢字で「仏蘭西」と書く国はどこでしょう？

① イギリス　② ドイツ　③フランス

「ふらんす」の音に漢字を当てた字です。「日仏」「仏語」の「仏」はここから来ています。

【第5問】漢字で「独逸」と書く国はどこでしょう？

①ドイツ　② オランダ　③ スペイン

「どいつ」の音に漢字を当てた字。新聞の「日独」の「独」はここからです。

【第6問】漢字で「英吉利」と書く国はどこでしょう？

① アメリカ　② イタリア　③イギリス

イギリスです。「英国」「英語」の「英」はここから。アメリカは「亜米利加」で「米国」、イタリアは「伊太利」です。

ねらい： 記念日の話題から、知っていることを思い出します。
声かけ： 『「今日は何の日？」から、話を広げてみましょう』
メモ： 答えのあと、うんちくを読み上げると話が広がります。

まいにち元気プリント道場
プリントのダウンロードはこちら →

まいにち元気道場 監修 作業療法士 石田竜生
© 株式会社おふとん　施設・教室・ご家庭で自由にコピーしてお使いいただけます